

報告事項キ

鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展について

鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展について、別紙のとおり報告  
します。

令和2年1月15日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

## 鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展について

令和2年1月15日  
博 物 館

河北博物院（河北省石家庄市）で開催された 交流20周年記念「日本因州和紙芸術展」（会期2019年12月19日～2020年3月19日）の開会式に参加するとともに、交流協議を実施しました。

**訪問団** 館長 田中規靖、専門員兼学芸員 茶谷満、主任学芸員 大嶋陽一  
鳥取県国際交流員 胡敏、長谷川憲人製紙代表 長谷川 憲人

**訪問先一覧** 12月19日（木） 河北博物院（河北省石家庄市）  
開会式、ギャラリートーク、ワークショップ、交流協議  
12月20日（金） 定州市博物館（河北省定州市）  
故郡遺跡（河北省石家庄市行唐県古郡村）  
12月21日（土） 故宮博物院（北京市）

1 交流20周年記念「日本因州和紙芸術展」の様子 【別紙参照】

2 河北博物院・鳥取県立博物館交流協議の概要

**出席者** （当 館） 田中館長、大嶋主任学芸員、胡敏交流員  
（博物院） 羅院長、劉副院長、李新副院長、  
黎波主任、武貞展示部長、于曉梅氏、董劍橋氏

**結果1**：次年度以降（本年度も含む）の職員交流について

→ 本年度中3月までに河北博物院の訪日団が来館予定。来年度は当館が訪中予定

**結果2**：25周年（令和4年（2023年）度）交流展の開催検討

→ 展示環境、作品の状態、予算など開催の可否が不透明であるが、相互に職員派遣を行い可能性を検討する。

→ 本年度3月の河北側来館時（徐副院長、武展示部長来館予定）、来年度当館側の訪中時に担当者（美術振興課職員）を派遣し、実務的な実施可能性を検討する。

**結果3**：中国内博物館所蔵の古典籍修復への因州和紙使用の意向への対応

→ 中国では古典籍の文化財的価値の見直しが進んでおり、古典籍の修復に因州和紙を活用できないかという博物院側の提案。和紙職人の長谷川憲人氏（国立公文書館、当館に修復用和紙を納品）に補修用紙サンプルを河北博物院に送付する。

→ 因州和紙の輸出販路拡大へのアプローチとして長谷川氏も期待。

# 令和元(2019)年【交流展】鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展

## 鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展 「日本因州和紙芸術展」(日本因州和紙芸術展)



### 会期

2019年12月19日-2020年3月19日

### 会場

河北博物院(中華人民共和國 河北省 石家莊市)

### 開幕式・ワークショップについて

12月19日には開幕式を行い、河北博物院の羅向軍院長と当館の田中規靖館長の挨拶が行われたほか、地元書道家による書道パフォーマンスが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

開幕式の後には展示のギャラリートークと鳥取市青谷町で和紙工房を営む長谷川憲人さんによる板締め(和紙の染色)ワークショップを開催し、参加者は和紙を使った美しい作品に満足していました。

## 開幕式



博物院の玄関ホールにて開会式を開催しました。

## 書道パフォーマンス



日本の和紙に中国人書道家が書道パフォーマンスを披露しました。内容は、七言絶句「楓橋夜泊」でした。

## 展示の様子



日本各地の和紙の歴史とそれぞれの産地の紹介、和紙に印刷された錦絵や和紙を使った工芸品を展示しています。

開会式後にはギャラリートークを実施しました。



## 因州和紙を使用した板締め（和紙の染色）ワークショップ



長谷川さんによる因州和紙の説明の後、和紙を折りたたんで、染料を染み込ませる「板締め」ワークショップを行いました。参加者の皆さんは初めての体験でしたが、出来上がった染紙の模様にとっても喜んでいました。

## 展覧会について

当館と河北博物院が友好交流館協定を締結してから、両館は隔年で職員を相互に派遣し、フォーラムやワークショップを行うなど友好交流を重ねてきました。今回、交流20周年を記念して、平成30、令和元年度と2か年にわたって相互に展覧会を開催しています。

平成30年度は河北博物院所蔵の「武強年画」、「蔚県の切り紙」、「唐山皮影芝居」を当館で展示し、今年度は当館所蔵の民芸品、因州和紙やその歴史を河北博物院で展示・紹介しました。

## 河北博物院のホームページでも紹介！

外部リンク

<https://mp.weixin.qq.com/s/cdOYmTDYGk2LP4-ZLt0LTw>